

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 スポーツ顕彰銅板作成事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 地域スポーツ係

電話番号：058-272-1111 (内 2955)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,500千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,500	0	0	0	0	0	0	0	1,500
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県にスポーツ籍を有し、大会で高い成績を修めた選手及びチームを顕彰銅板に銘記し、岐阜メモリアルセンター内に掲示する。

(2) 事業内容

「競技会等における成績優秀者 (団体) 顕彰要項」に基づき、岐阜メモリアルセンター内に掲示されたスポーツ顕彰者銅板について、既存の掲示スペースが無くなることから、既存顕彰者銅板と統一性を持った、恒常的に掲示できる顕彰者銅板を再作成する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県のスポーツの普及、振興等において、特に顕著な功績があった者を顕彰銅板に銘記し掲示することは、県内スポーツの一層の発展に寄与するものであり、地域スポーツの推進を掲げる県として、作成に係る費用の負担は妥当。

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	1,500	顕彰銅板作成
合計	1,500	

決定額の考え方

スポーツ施設整備事業費（1千万以上）内で実施することとし、計上を見送ります。

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・競技ごとに作成されている「昭和分」の顕彰銅板を、年度ごとに作成されている「平成分」と同様に作成し直し掲示する。
- ・毎年、12月までに推薦依頼を送付し、2月に選考会を開く。3月末までに顕彰者銅板を作成し掲示する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
スポーツ顕彰者銅板 掲示回数	(H)	(H)	(H)	1回 (R1)	1回 (R3)	100%
	(H)	(H)	(H)	回 (H)	回 (R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(前年度の成果)

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	県民の競技や、スポーツ推進に対するモチベーションが向上した。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 顕彰対象者について、漏れの無いよう各競技団体への推薦依頼を徹底する。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか。 県民の輝かしい功績を顕彰するために、毎年作成し掲示を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	—
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	—

